

令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石保存整備工事（災害復旧）

設 計 図

行 橋 市

令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石保存整備工事（災害復旧）

図 面 目 録

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	備 考
1	特記仕様書	—	
2	位置図	—	
3	全体配置図	1:750	
4	全体平面図	1:250	
5	撤去平面図	1:100	
6	造成・植栽平面図	1:100	
7	排水平面図	1:100	
8	石塁平面図	1:100	
9	石塁正面図	1:15	
10	石塁断面図	1:25	
11	かご枠詳細図(参考図)	1:25	
12	縦断面図(参考図)	SV1:100 SH1:300	
13	横断面図(参考図)	1:100	

- 1.工事名称: 令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石保存整備工事(災害復旧)
- 2.工事場所: 福岡県行橋市津積
- 3.史跡御所ヶ谷神籠石の指定面積及び整備面積:
・国指定面積 …… 442,475㎡
- 4.工事期間 令和3年9月～令和4年1月

I. 工事共通仕様書

1.用語の定義

指示、承諾、協議とは、次の定義による。

- 1)指示とは、発注者(担当者指す、以下同様)側の発議により監理者が請負者に対し、発注者及び監理者の事業に関する方針、基準を示し実施させることをいう。
- 2)承諾とは、請負側の発議により請負者が監理者に報告し、監理者及び発注者が了解することをいう。
- 3)協議とは、発注者及び監理者と請負者が対等の立場で合議することをいう。

2.施工体制

- 1)請負者は、現場代理人を選任し、常駐させなければならない。
- 2)請負各者は、(共通)現場事務所を設置しなければならない。

3.実施工程表

- 1)請負者は、契約書に基いて提出した工程表により、実施工程表を作成し監理者に提出しなければならない。
- 2)実施工程表について、監理者が特に指示した場合はさらに細部の実施工程表を提出しなければならない。

4.施工計画

- 1)工事実施に先立ち、請負者は施工計画書を提出しなければならない。
施工計画書には、次の事項を記載するものとする。
a) 現場組織表 b) 主要機械 c) 主要資材 d) 施工方法
e) 施工管理(品質、出来形、工程) f) 緊急時の体制 g) 安全管理
- 2)現行の施工計画に変更が生じた場合は、監理者と協議し必要に応じて変更計画書を提出しなければならない。

5.工事測量

- 1)測量の結果、設計図書と現地に差異が生じた場合は、すみやかに監理者と協議するものとする。
- 2)工事に必要な丁張は、請負者が設置し監理者から検査を指示されたものは、検査を受けなければならない。

6.施工図

- 1)請負者は、施工に当り細部のレベル計画、各部の取合を明確にするために、施工図を作成し、監理者の承諾を得なければならない。
- 2)工事の性質上当然必要なものが発生した場合、請負者は、施工図あるいは資料を基に監理者に申し出て、設計変更その他の指示を受け必要な処置を講じなければならない。

7.施工検査

下記の事項に関しては、監理者に申しでて発注者の検査あるいは、承諾を受けなければ、次の作業を進めてはならない。

- 仮設道 : 仮設ヤードおよび仮設道の撤去範囲の確認
- 位置出し : 遺構位置の確認
- 造成工 : 切土となる部分は、事前の遺構調査を受ける(指定地内の切土は原則不可)
- 排水工 : 排水ルートの確認
- 石塁積直し : 1段ごとに石積み状況を確認
- 材料検査 : 主要材料の搬入時

8.使用材料承諾願

請負者は、使用材料に関しては、使用に先立ち承諾願を監理者に提出すること。

- ・二次製品
- ・盛土材
- ・吸出し防止材
- ・石塁背面安定材(砂、エポキシ樹脂等)
- ・その他監督者が指示する材

9.施工管理

- 1)監理者が、出来形及び品質の確認のために資料の提出を要求した場合は、その指示に従わなければならない。
- 2)請負者は、工事月報を提出しなければならない。

10.補足事項

当事業の事務連絡系統は下図による。



※尚、協議・承諾・指示・報告は、発注者・監理者・施工者とも書面をもって対処する。
電話の口頭対処は行わず、やむを得ない場合もFAXでの対処とする。
又、本業務において監理者から施工者への協議要請、内容承諾、指示などが書面をもってなされ、回答なき場合は発注者へその旨報告を行い、発注者に必要な対処を委ねる。

II. 整備工事に際して

1.総則

- 1)修理工事対象地は、昭和28年11月14日国指定史跡となっている。また、平成10年10月9日には追加指定を受けている。この為、工事においても文化財保護法に準じて行う。
- 2)工事に関しては、発注者および監理者の指示に従うこと。

2.細則

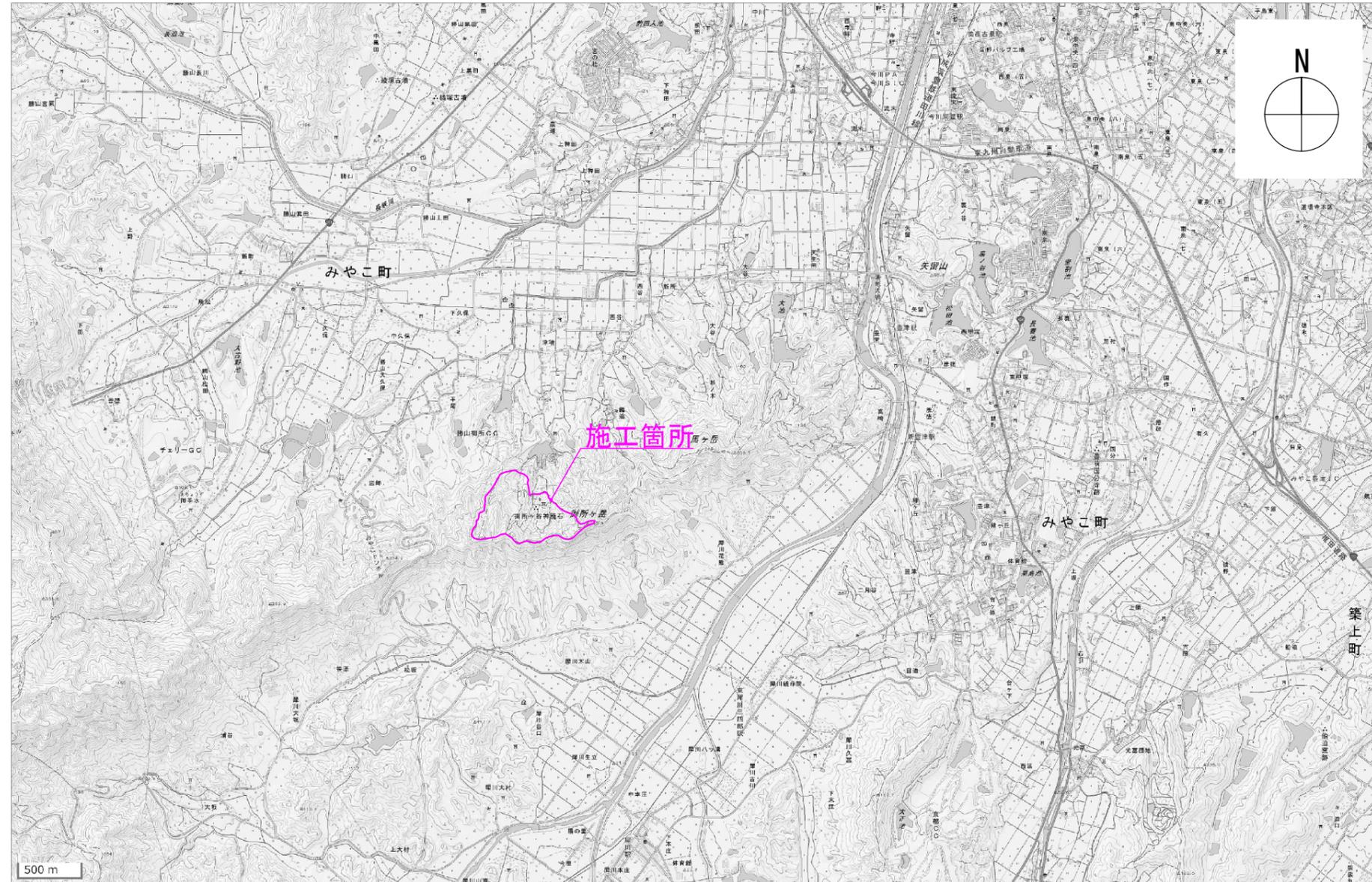
- 1)保存・整備に際して、特に監理者が指示する工程については、別途の場所にて試験施工を行い、発注者・監理者の指導を受けた内容で施工図を作成し、現地での施工に対応する。
- 2)現場代理人は、指定地内の工事を行う場合は必ず現地に常駐する。
- 3)現場代理人は、発注者・監理者と定例の工程会議を開催するに当り、毎月初めの週には、月間工程表に前月の出来高と、当月の工事内容の予定を示した資料を作成し、監理者に事前に提出する。、その他の週では、週間の工程表に前週の出来高と当週の工事予定を示した資料を作成し、監理者に事前に提出する。会議の終了後直ちに議事録を作成し、監理者に提出する。
- 4)現場代理人は、工事の内容で監理者より訂正を指示された場合、訂正場所の訂正前と訂正後の写真をセットとして提出する。
- 5)工事用進入路については、事前に発注者・監理者と協議を行う。
また、公園利用者及び地元車両優先とする。
- 6)「工事関係車両入口」看板と「工事説明看板」を設置すること。
- 7)現場事務所(プレハブ建物)、仮設トイレの設置位置及び工事関係者駐車場の位置については、監理者より別途指示する。
- 8)工事の施工にあたっては、関係官公署、周辺住民、施設利用者等交渉を要する場合、また、交渉を受けた場合は、速やかに発注者と協議し、その決定に従うこと。
- 9)地元住民への配慮について
工事の施工にあたっては、工事全般にわたって、施設利用者、通行車両、及び施設等に被害を与えることのないよう安全確保を最優先にするとともに、作業方法や市民への言葉遣い等に留意し、常に誠意を持って丁寧に接しなければならない。また、通勤、通学時間等、作業時間帯を考慮し作業を行うこと。

※石塁石積工の間に学識経験者の意見を伺う委員会を開催するため、1ヶ月～1ヶ月半程度の期間を要す。

※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事(災害復旧)		
図面名	特記仕様書		
縮尺	-	図面番号	1
事業者名	行 橋 市		

地理院地図
GSI Maps

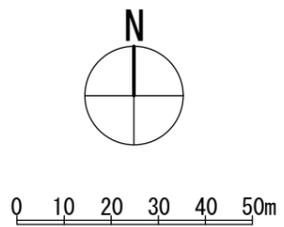
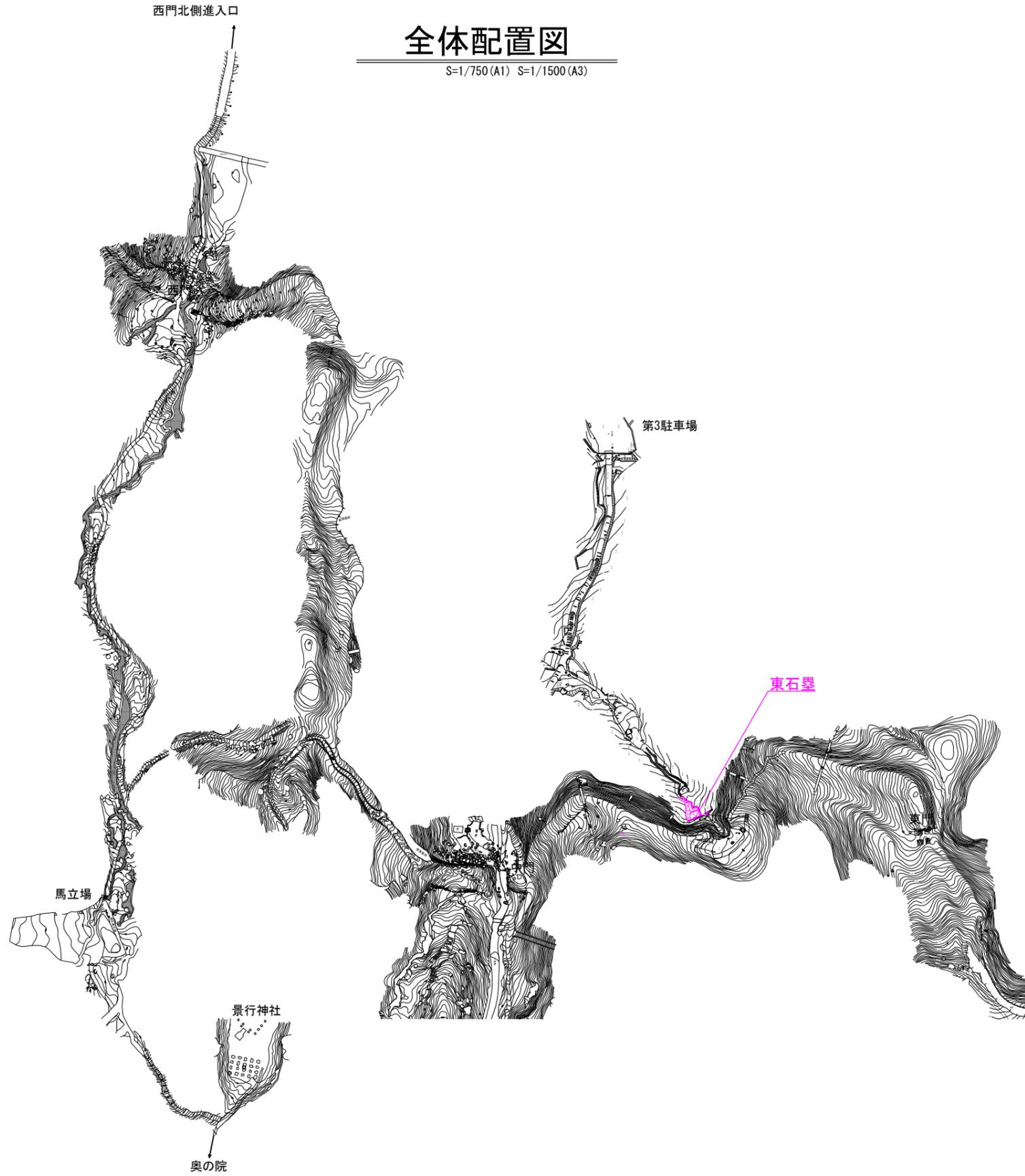


※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事（災害復旧）		
図面名	位置図		
縮尺	-	図面番号	2
事業者名	行 橋 市		

全体配置図

S=1/750 (A1) S=1/1500 (A3)

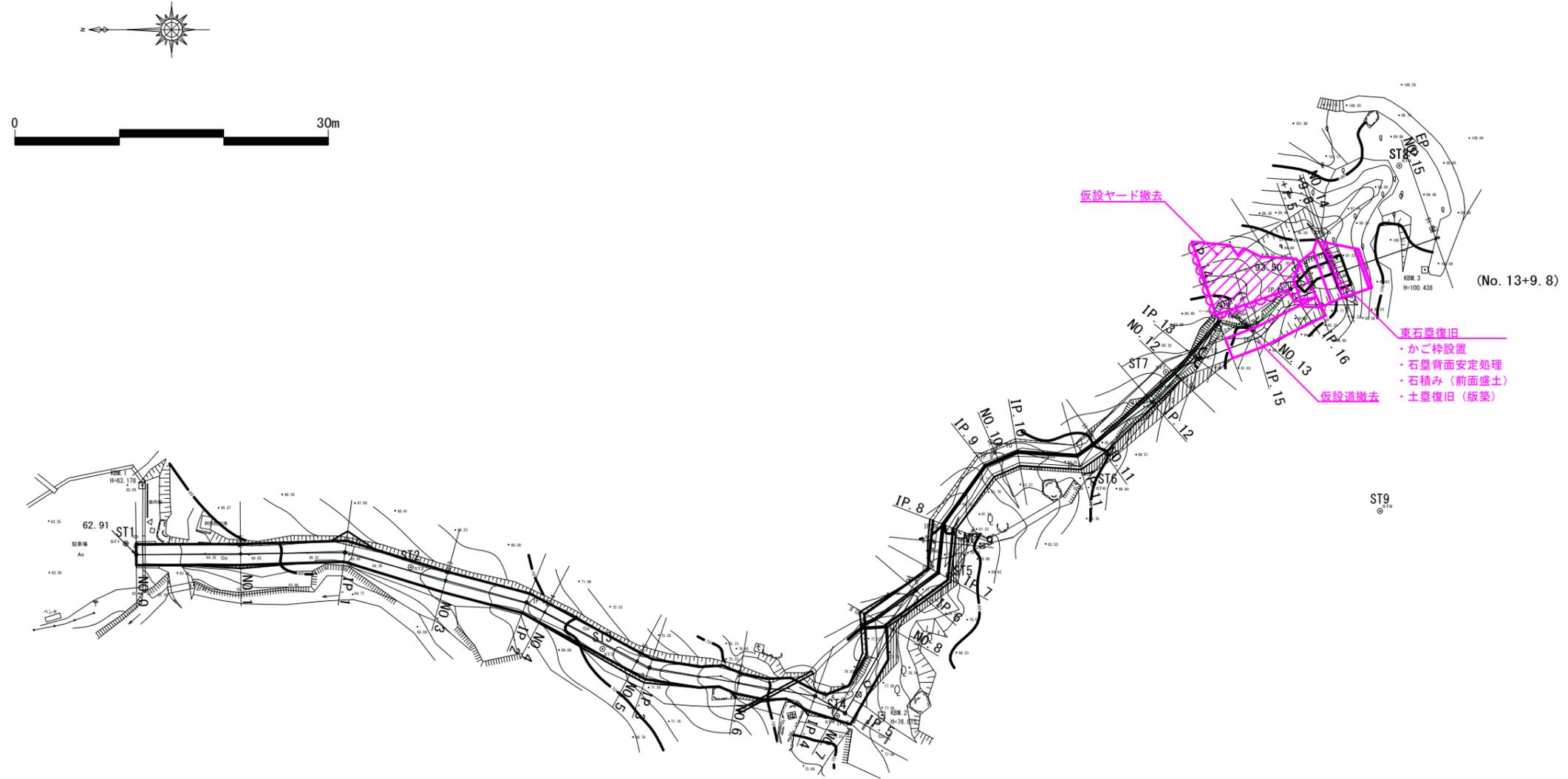


※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事（災害復旧）		
図面名	全体配置図		
縮尺	1:750	図面番号	3
事業者名	行 橋 市		

全体平面図

S=1/250 (A1) S=1/500 (A3)

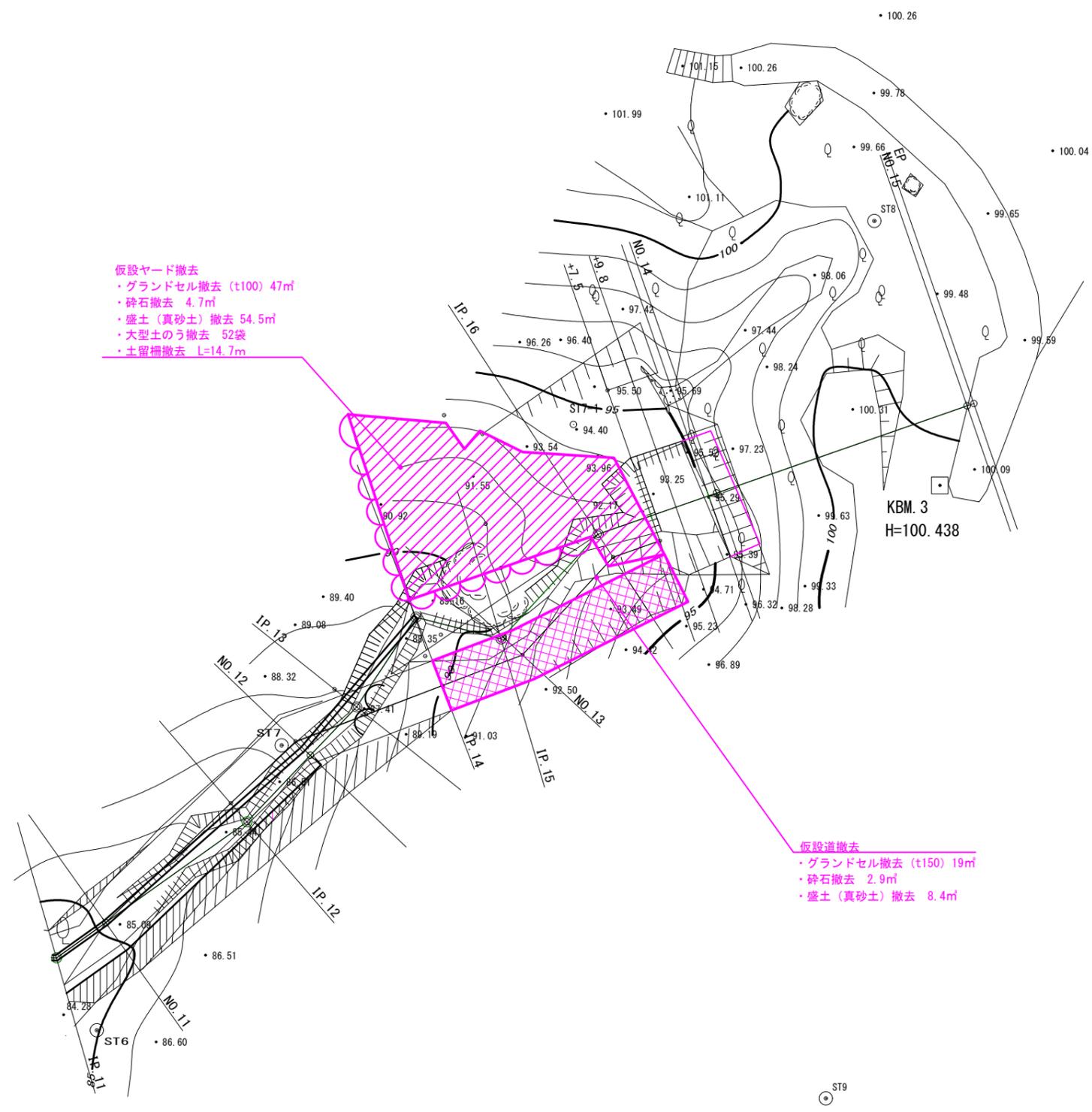
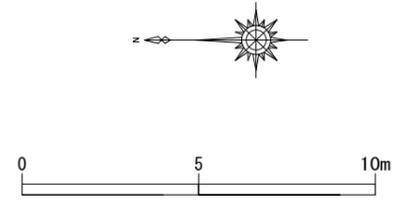


※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事（災害復旧）		
図面名	全体平面図		
縮尺	S=1:250	図面番号	4
事業者名	行 橋 市		

撤去平面図

S=1/100(A1) S=1/200(A3)



仮設ヤード撤去
 ・グラウンドセル撤去 (t100) 47㎡
 ・砕石撤去 4.7㎡
 ・盛土 (真砂土) 撤去 54.5㎡
 ・大型土のう撤去 52袋
 ・土留柵撤去 L=14.7m

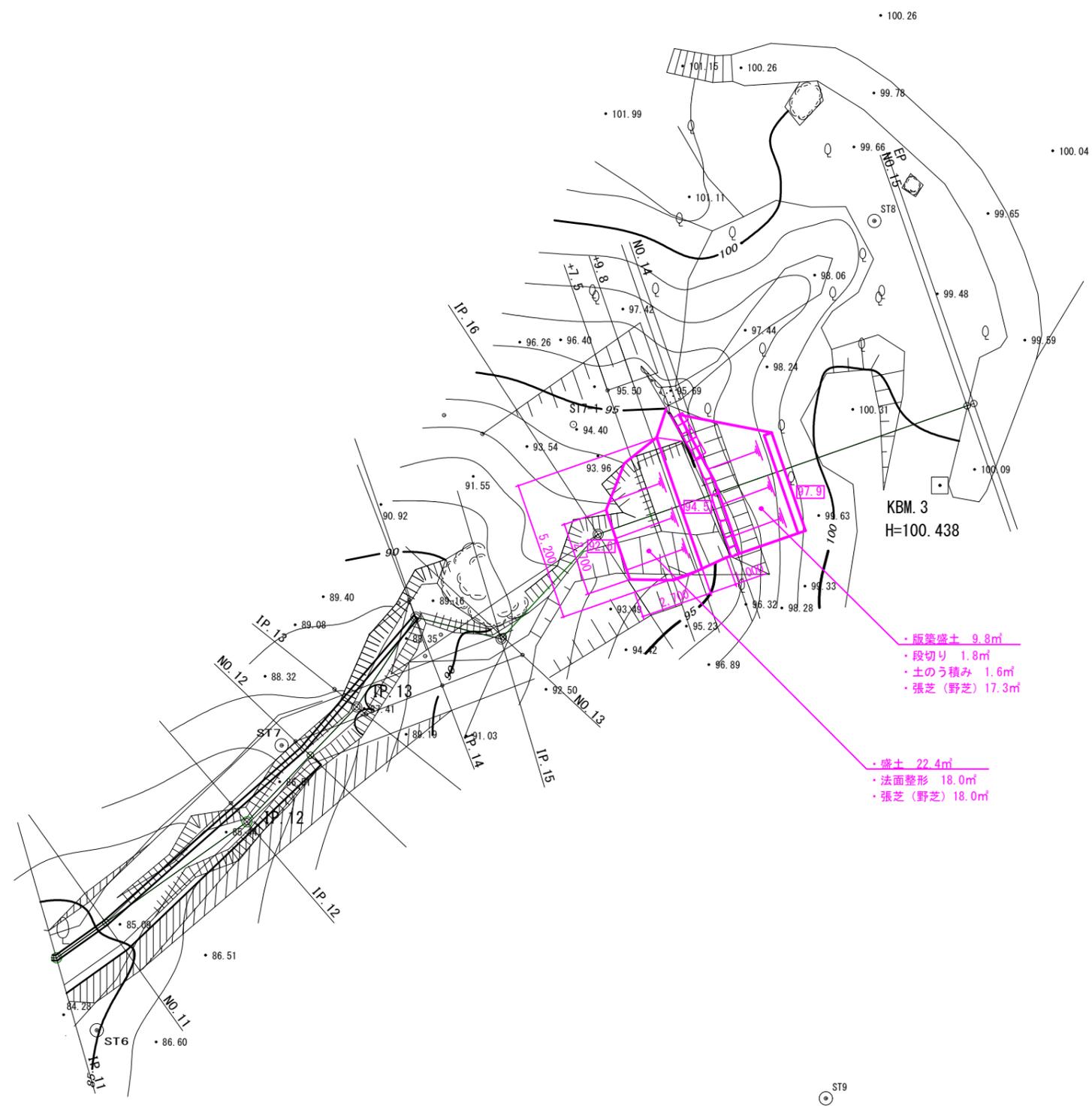
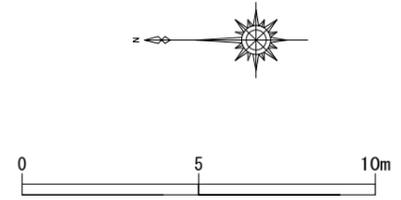
仮設道撤去
 ・グラウンドセル撤去 (t150) 19㎡
 ・砕石撤去 2.9㎡
 ・盛土 (真砂土) 撤去 8.4㎡

※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事 (災害復旧)		
図面名	撤去平面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	5
事業者名	行 橋 市		

造成・植栽平面図

S=1/100(A1) S=1/200(A3)

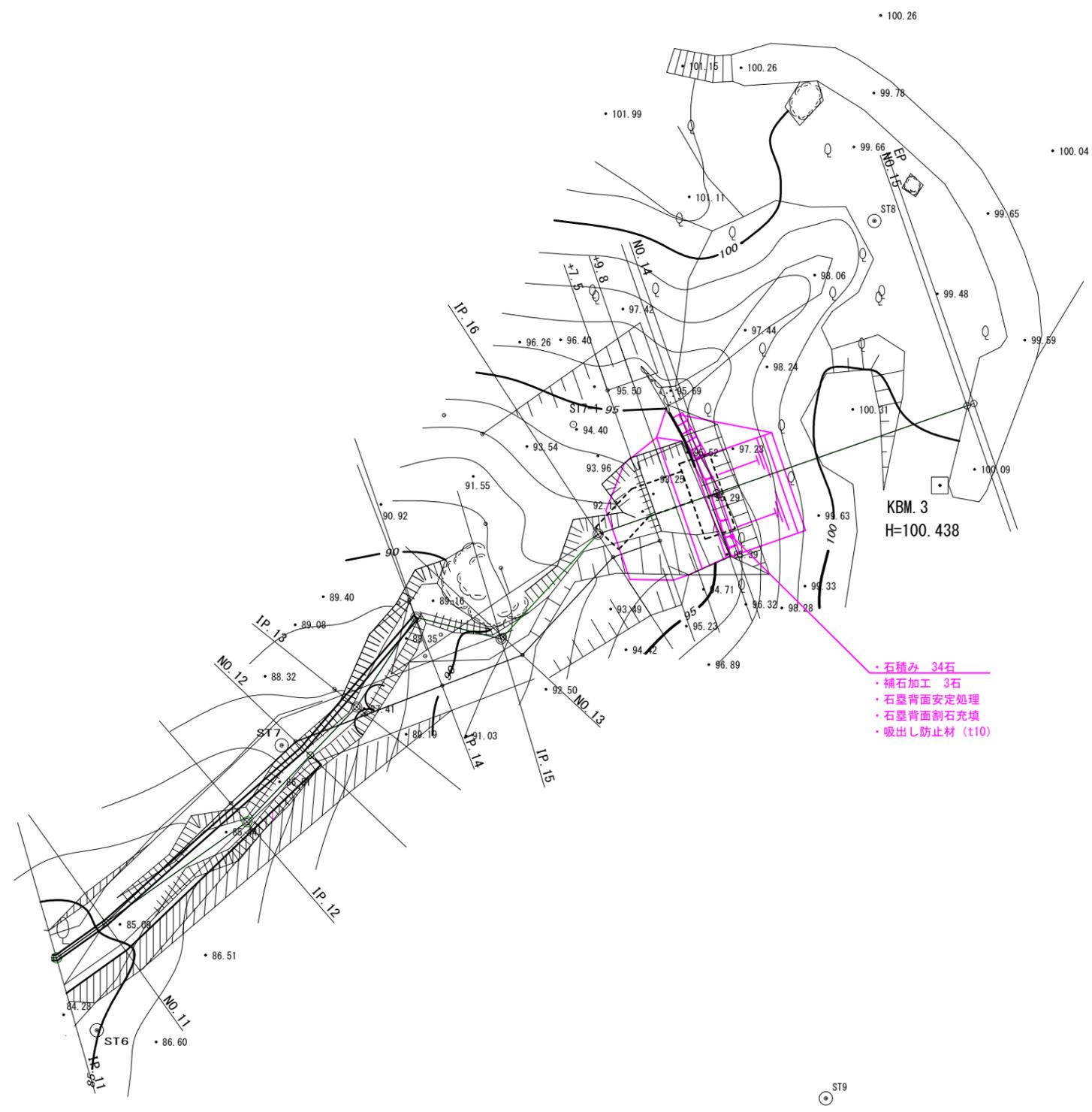
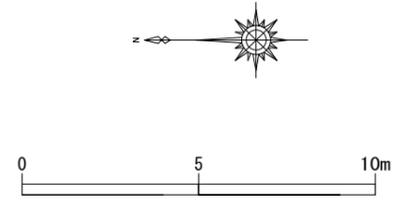


※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事（災害復旧）		
図面名	造成・植栽平面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	6
事業者名	行 橋 市		

石塁平面図

S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)



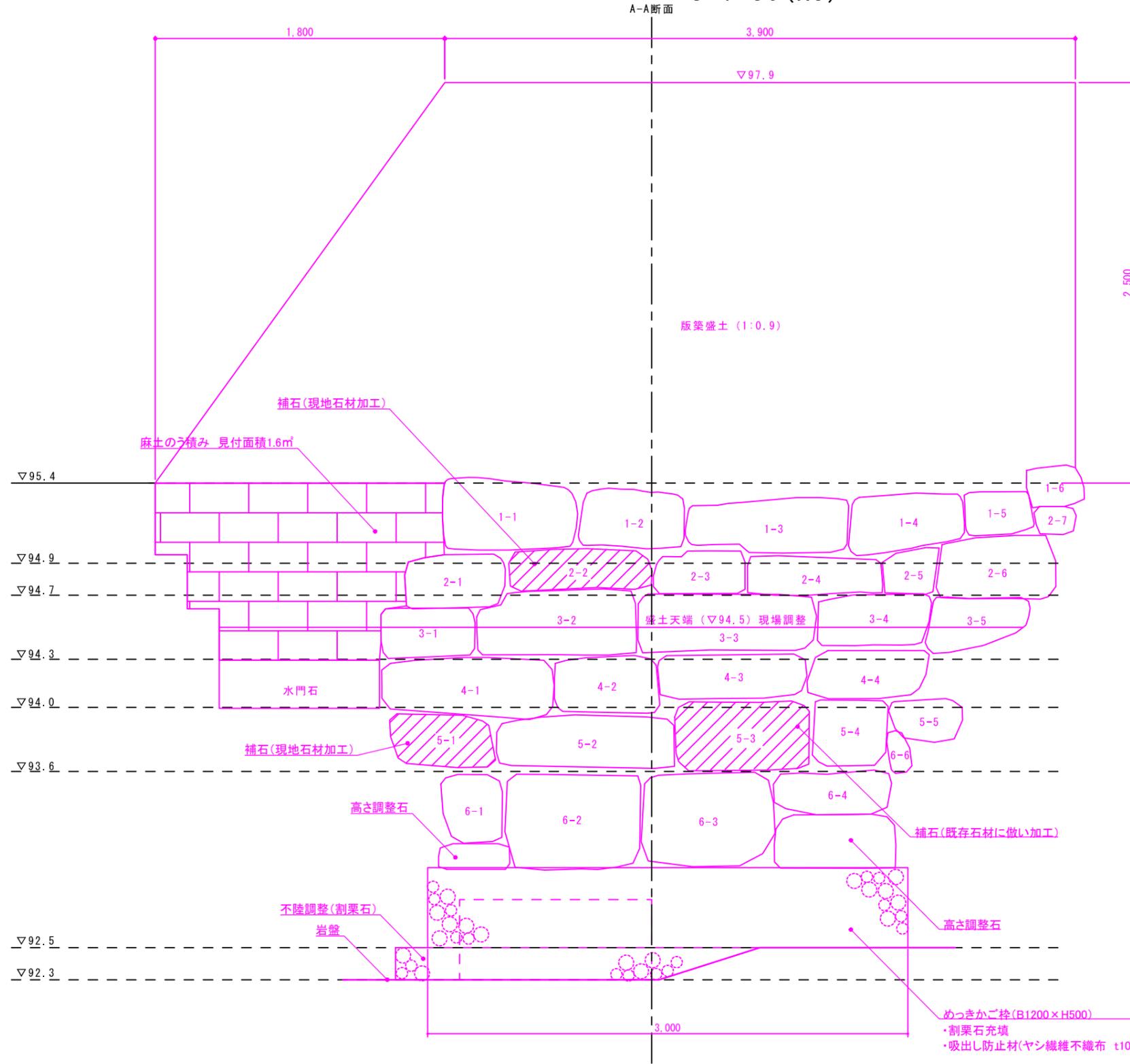
- ・石積み 34石
- ・補石加工 3石
- ・石塁背面安定処理
- ・石塁背面割石充填
- ・吸出し防止材 (t10)

※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事 (災害復旧)		
図面名	石塁平面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	8
事業者名	行 橋 市		

石塁正面図

S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



正面図

補石リスト (既存石材に倣い加工)

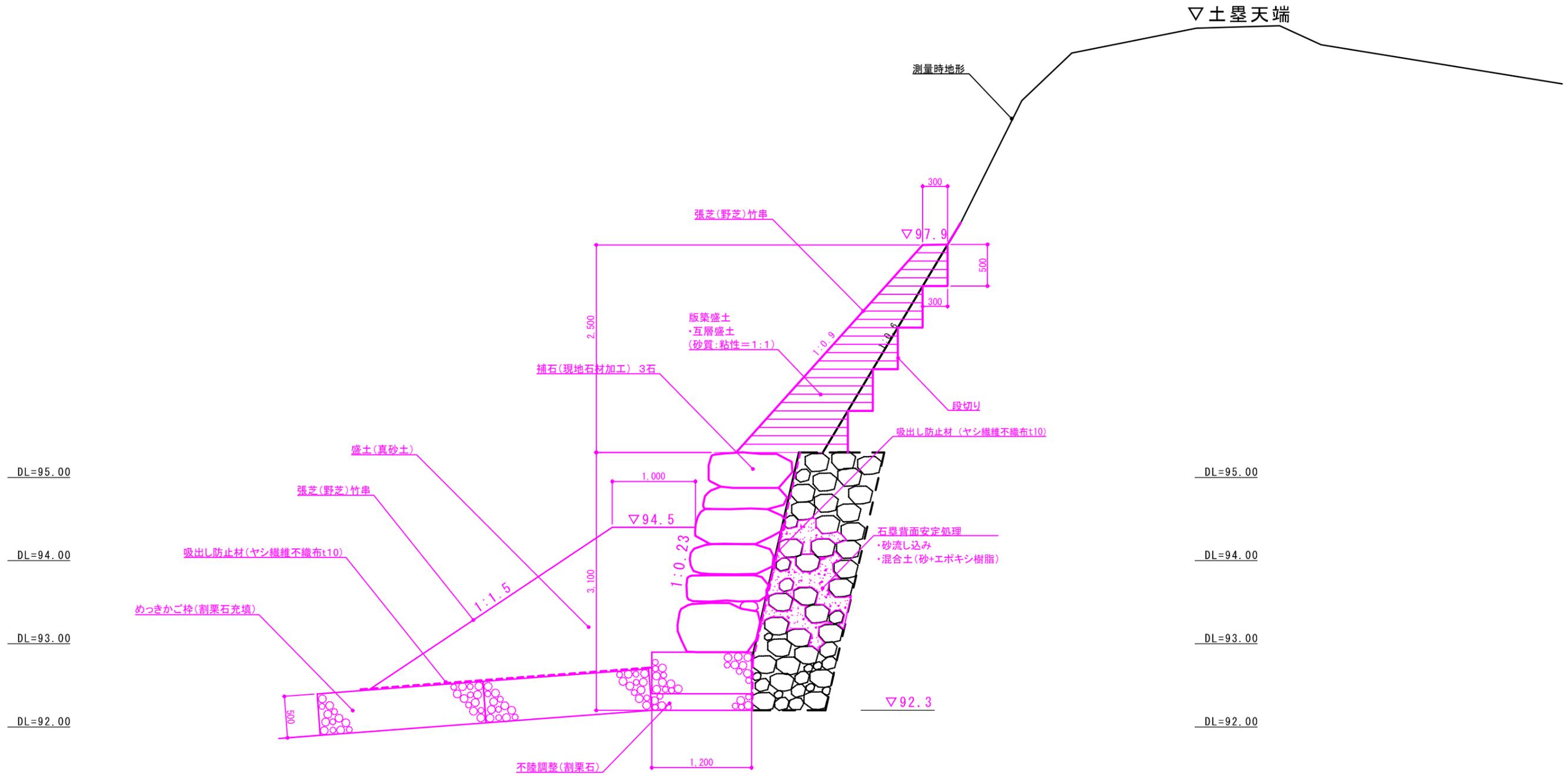
番号	寸法 (cm)			石種
	タテ	ヨコ	控え	
2-2	24	87	82	花崗岩
5-1	30	59	90	花崗岩
5-3	36	81	76	花崗岩

※石材番号は石材調査票の番号と対応

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事 (災害復旧)		
図面名	石塁正面図		
縮尺	S=1:15	図面番号	9
事業者名	行 橋 市		

石塁断面図

S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)



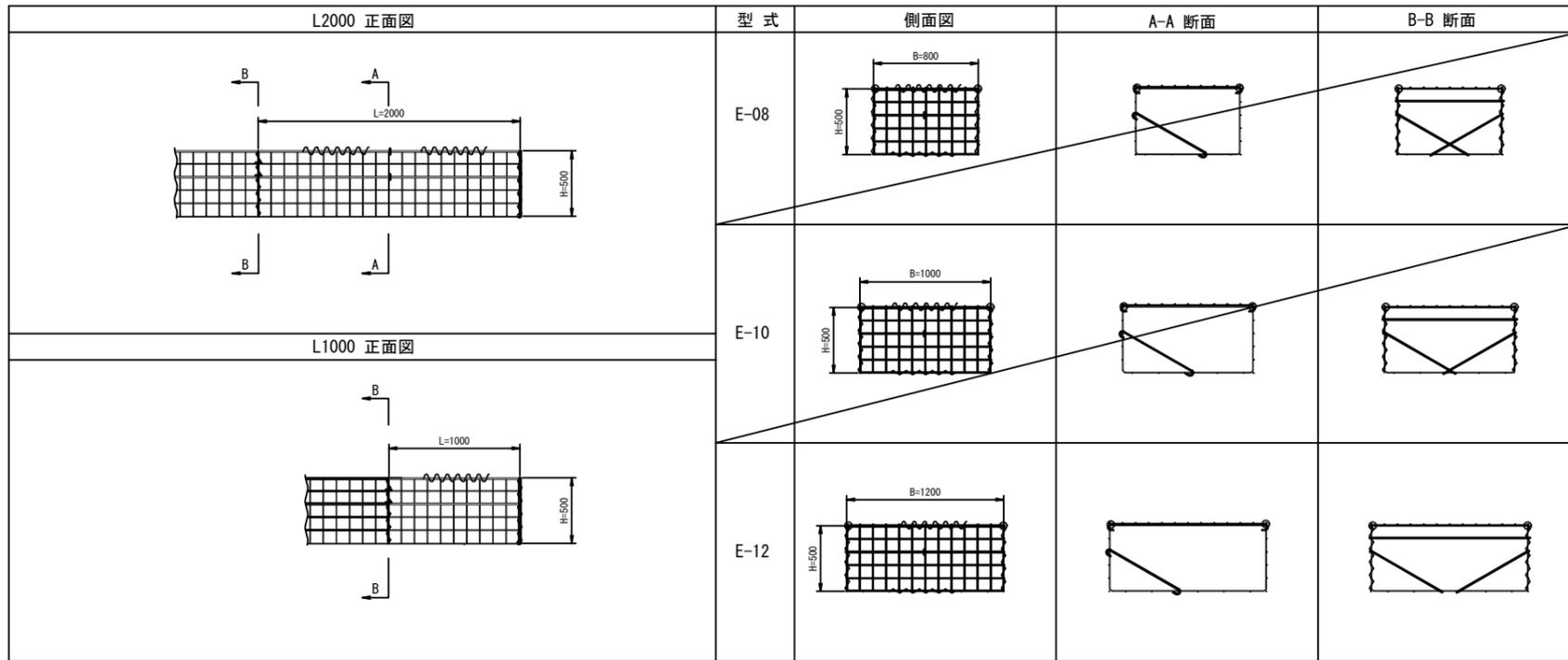
A-A断面図

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事 (災害復旧)		
図面名	石塁断面図		
縮尺	S=1:25	図面番号	10
事業者名	行橋市役所		

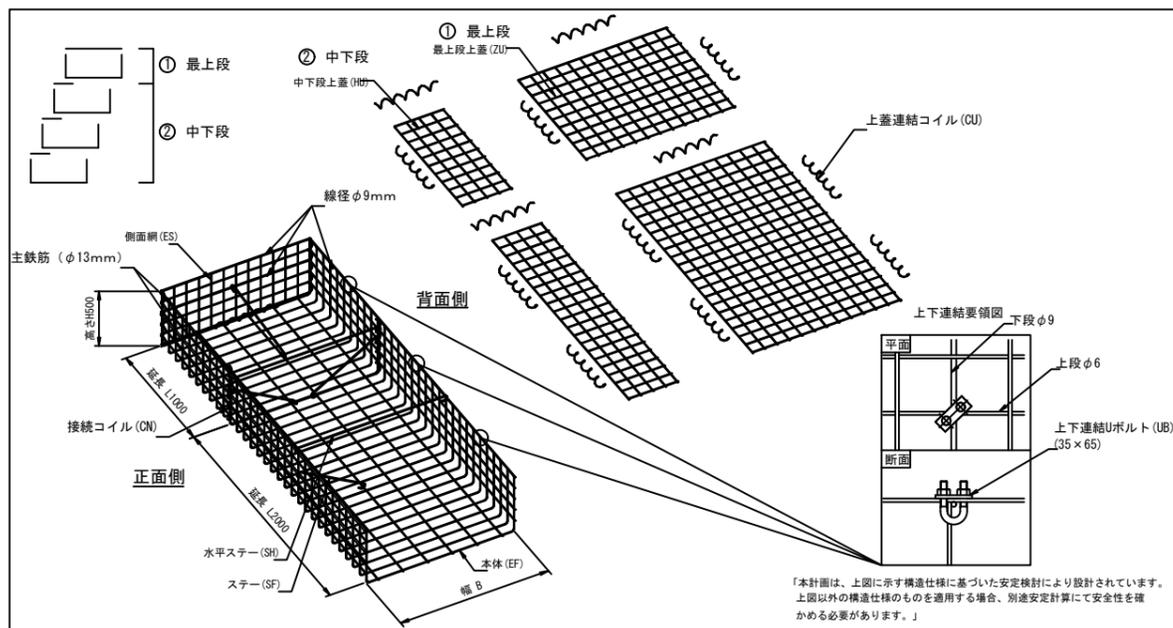
かご枠詳細図

S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)

新型かご
めっきかご枠 組立図



新型かご
めっきかご枠 姿図



めっきかご枠部品表 (新型かご枠)

部品	型式	80型 (E-08)	100型 (E-10)	120型 (E-12)
本体	EF-08	EF-10	EF-12	
接続コイル	CN-50	CN-50	CN-50	
ステー	SF-C	SF-C	SF-C	
水平ステー	SH-C	SH-C	SH-C	
側面網	ES-08	ES-10	ES-12	
上下連結Uボルト	UB-35	UB-35	UB-35	
植生シート	GS ^{※1)}	GS ^{※1)}	GS ^{※1)}	
最上段上蓋	ZU-08 ^{※2)}	ZU-10 ^{※2)}	ZU-12 ^{※2)}	
中下段上蓋	HU ^{※2)}	HU ^{※2)}	HU ^{※2)}	
上蓋連結コイル	CU ^{※2)}	CU ^{※2)}	CU ^{※2)}	

※1) 植生シートはオプション品
※2) 上蓋、上蓋連結コイルはオプション品

めっきかご枠特記仕様表 (新型かご枠)

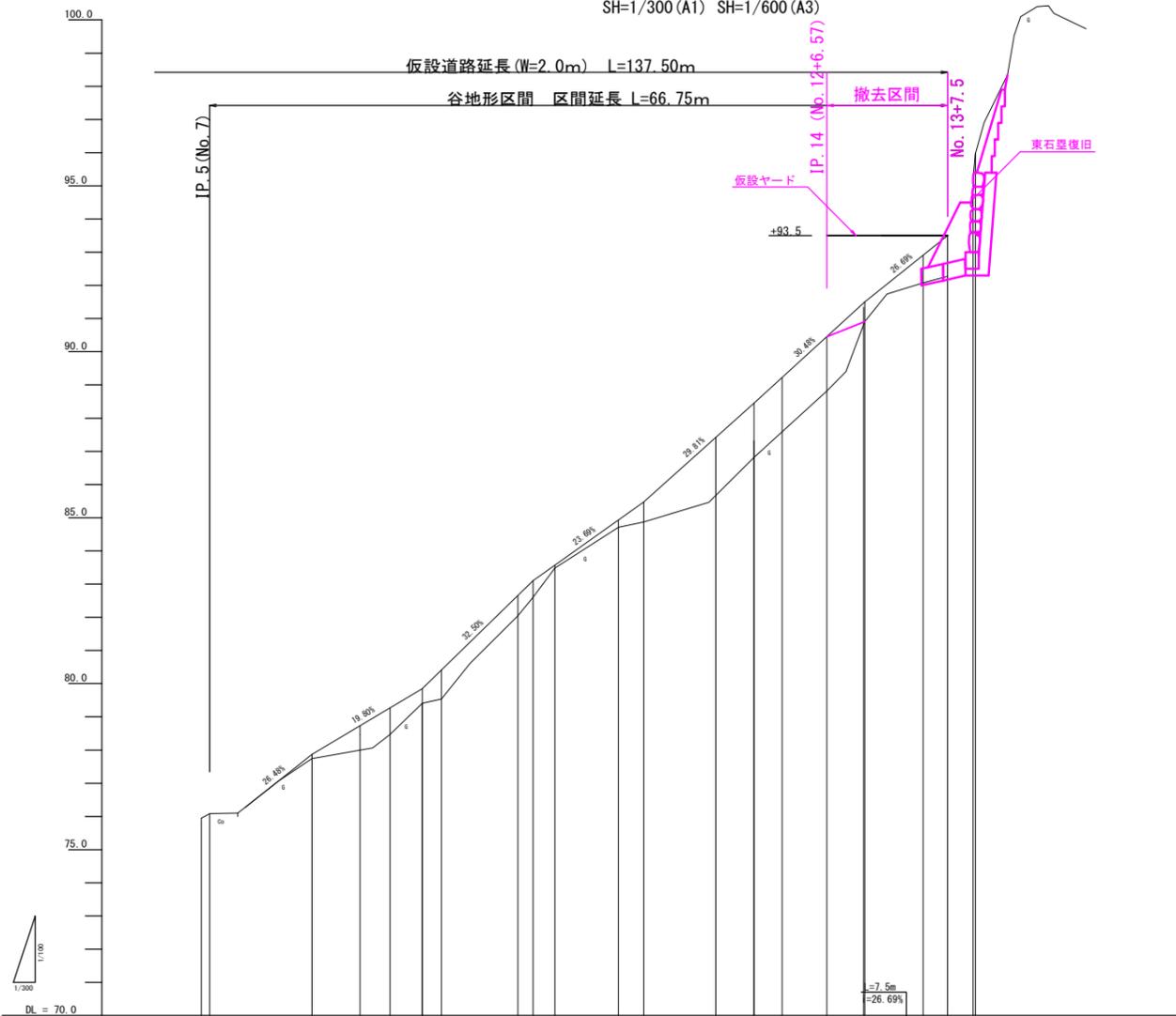
区分	線径・サイズ (mm)	材質・表面処理
本体	φ6	亜鉛アルミ合金めっき処理 溶接金網 (亜鉛付着量 300g/m以上アルミ含有量10%以上)
側面網		又は、亜鉛めっき処理 溶接金網 (亜鉛付着量 550g/m以上)
主鉄筋	φ13	亜鉛めっき処理 鋼材 又は、亜鉛めっき処理 鉄線
主鉄筋	φ9	
ステー	φ9	亜鉛アルミ合金めっき 鉄線
コイル	φ5	
Uボルト	M12	亜鉛めっき処理 鋼材
植生シート	種子付 化学繊維製シート	-
上蓋	φ6-100×100	亜鉛アルミ合金めっき処理 溶接金網 又は、亜鉛めっき処理 溶接金網

※上蓋、植生シートはオプション品

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事 (災害復旧)		
図面名	かご枠詳細図 (参考図)		
縮尺	S=1:25	図面番号	11
事業者名	行橋市役所		

御所ヶ谷神籠石 縦断図(2)

SV=1/100 (A1) SV=1/200 (A3)
SH=1/300 (A1) SH=1/600 (A3)



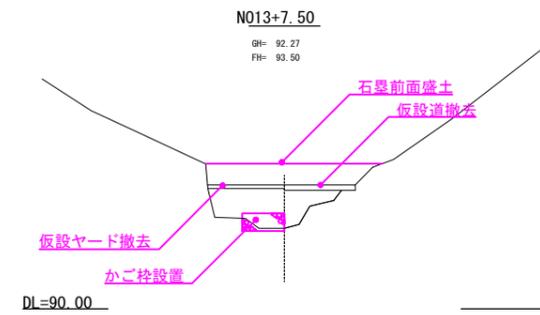
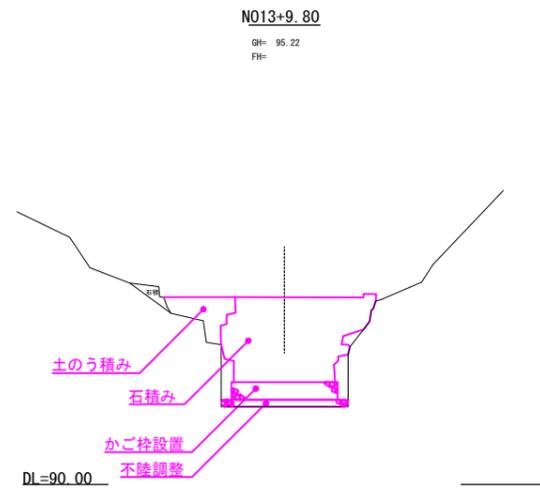
勾配	75.950 L=10.0m i=26.48%	77.970 L=10.0m i=19.9%	79.850 L=10.0m i=32.5%	83.100 L=10.0m i=23.69%	85.470 L=10.0m i=29.81%	88.450 L=10.0m i=30.48%	91.500	93.500	※区間勾配は参考とし、凹凸は 現地形合せとする。
盛土									
切土									
計画高	75.950 76.080	77.87	79.27	79.85	80.41	82.66 83.100 83.57	84.93 85.47	88.45	90.45 91.50
地盤高	75.95 76.08	77.74	78.47	79.41	79.54	82.04 82.60 83.49	84.71 84.87	86.82	88.82 90.91 92.08 93.50 92.27 93.50 95.57
追加距離	70.95	80.00	84.35	87.06	90.00	91.72	96.63 100.00 101.99	107.71 110.00	116.54 120.00 122.52 126.57 128.89 130.00
岸距離	0.95	9.25	4.35	2.71	2.94	1.72	6.91 1.37	1.99	5.72 2.29 6.54 3.46 2.52 4.05 3.32 0.11
測点	NO.7	NO.8	IP.6 IP.7	NO.9 IP.8	IP.9 NO.10 IP.10	IP.11 NO.11	IP.12 NO.12 IP.13	IP.14 NO.13	IP.15 NO.14 NO.14 NO.14
曲線	IP.5 IA= 20-00-01	IP.6 IA= 21-25-33	IP.7 IA= 45-36-48	IP.8 IA= 29-57-31	IP.9 IA= 31-02-38A IP.10 IA= 26-41-55	IP.11 IA= 20-02-59	IP.12 IA= 10-52-22	IP.13 IA= 10-11-08	IP.14 IA= 70-56-20 IP.15 IA= 41-34-40 IP.16 IA= 28-02-01
片勾配摺付図									
拡幅摺付図									

※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石復旧工事 (災害復旧)		
図面名	縦断図 (参考図)		
縮尺	SV=1:100 SH=1:300	図面番号	12
事業者名	行橋市		

横断図

S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)



※表題欄中の縮尺は、A1サイズ時の縮尺

工事名	令和3年度 史跡御所ヶ谷神籠石整備工事（災害復旧）		
図面名	横断図（参考図）		
縮尺	S=1:100	図面番号	13
事業者名	行 橋 市		